

## 大阪府教委、大阪府教育センター特別支援研究室と府養研との懇談会

平成17年2月14日（月）マッセおおさか 第1研修室において、上記懇談会が行われました。

テーマは「特別支援教育を推進するための制度のあり方について」（中間報告）をうけてです。府養研からは活動についての説明、府教委・センターからは大阪府としての国家要望等の概要を含めて説明がなされました。

懇談では以下のような柱にそって意見交換がなされました。

- ・障害のある子どもたちの教育支援体制の充実について
- ・特別支援教育コーディネーターについて
- ・盲・聾・養護学校の「センター的機能」について
- ・「特別支援教育推進体制モデル事業」の成果と課題について
- ・交流及び共同学習の積極的推進について
- ・後期中等教育における特別支援教育について
- ・各市町村の特色や違いについて

今後の特別支援教育の方向は国の決定が具体的になってくるのを待たなければなりません。しかし、大阪が今までの養護教育で培って来たものを存続、発展できるべく努力していきたいということにおいて、府教委・センターも府養研も考えを一つに協力していけると感じました。（文責 本部書記 藤岡）

